



篠田大聖選手、応援しています！

12月20日(水)、本町出身で新潟アルビレックス・ベースボール・クラブに所属している篠田大聖選手が東町長を表敬訪問し、第1号ホームランボールを町長に贈呈しました。

今季は打率3割を超え、6本のホームランに加えて、23の盗塁を決めるなど好調でした。

来季から「オイシックス新潟アルビレックスBC」へとチーム名が変わり、プロ野球2軍のイースタン・リーグに参入することが決まりました。

篠田選手は「1試合でも多く出場し、自信のある足の速さをアピールしつつ、結果を残せるように頑張ります」と話されました。



健脚！10年連続 ベストシニア賞

12月22日(金)、福原俊夫さん(84歳)が東町長を表敬訪問しました。福原さんは、12月3日に開催された「第23回ツール・ド・おおすみサイクリング大会」に参加し、約45キロメートルの中級者向けミドルコースを完走しました。また、同大会では、2014年の第14回大会から参加者の最高齢者に贈るベストシニア賞を設けており、福原さんは当初から10年連続でベストシニア賞を受賞しています。

福原さんは、30歳の頃に腰痛を患ったことをきっかけに、腰痛改善のために自転車を始めました。今では腰痛が改善し、体力・筋力の維持として乗り続けています。「1年でも長く続けたい」と話されました。



そば打ちで交流 日本文化に親しむ

12月17日(日)、町老人福祉センターにおいて、そば打ち体験がおこなわれました。

これは、町社会福祉協議会が、町内で生活する外国人技能実習生と地域の方との交流を図り、日本文化に触れてもらおうと初めて開催したもので、ベトナム語やタガログ語のチラシで参加を呼びかけ、ベトナム出身の実習生が約20名参加しました。地域の方からそばの打ち方を習い、参加者はそば打ちを楽しみました。

また、災害時に備え、炊飯袋を使った炊き出し訓練が同時に実施され、災害時の食事について理解を深めました。



全国大会出場を決め表敬訪問

12月25日(月)、大崎中学校2年生の東條壯留^{たける}さんが東町長を表敬訪問し、3月24日から東京都で開催される「第20回都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会」出場の意気込みを話しました。

東條さんは、ソフトボールチーム「ALL KIMOTSUKI SC」に所属し、ピッチャー・キャッチャー・セカンドを守るユーティリティープレイヤー(複数のポジションをこなす選手)です。

鹿児島県代表として選ばれ、同大会への出場が決まりました。東條さんは「スタメン(先発出場選手)に選ばれるよう、バッティングと守備を頑張りたいです」と力強く話してくれました。